

高等教育活性化シリーズ 332 (通算 663 回)

2016 年 11 月 25 日 (金)

適正縮減期を拓く――

高等教育の質保証シナリオの深化策

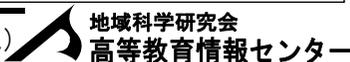
～設置認可届出・AC・認証評価の PDCA/内部質保証～

- ※ 大学設置認可・届出の準則改革/アフターケア調査結果～認証評価の PDCA/質保証の深化
- ※ [JUAA] 大学基準協会の原点～向上基準と会員制/機関別認証評価の深化/質文化の形成
- ※ [JIHEE] 私立大学の多様性・自律性の尊重/ピアレビューによる評価と公的な質保証
- ※ 国立大学法人の自主性と外部評価の活用/学生・地域・教職員のエンパワメント/真なる価値
- ※ [パネル討論] 高等教育の質保証向上と法人経営の責務 ～適正縮減期に向けて

● 講師陣 ●

濱名	篤 氏	(学) 濱名学院 理事長 関西国際大学 学長 前・大学設置分科会 設置計画履行状況等調査委員会 主査代理
工藤	潤 氏	(公財) 大学基準協会 事務局長 大学評価・研究部長
伊藤	敏弘 氏	(公財) 日本高等教育評価機構 事務局長 評価研究部長
山本	健慈 氏	(一社) 国立大学協会 専務理事
前田	早苗 氏	(国) 千葉大学 国際教養学部 教授 国際未来教育基幹 全学教育センター

2016 年 11 月 25 日 (金) 中央大学駿河台記念館 会議室 (東京・お茶の水)



日 時：2016 年 11 月 25 日 (金) 13:00～16:50

会 場：中央大学駿河台記念館 会議室 (東京・お茶の水)
千代田区神田駿河台 3-11-5 TEL 03-3292-3111

アクセス：JR「御茶の水」駅徒歩 3 分、東京メトロ
千代田線「新御茶ノ水」駅 B1 出口徒歩 3 分

※受講証及び会場の地図の送付をもって参加受付となりますので、必ずご確認ください。

参加費：A. ご一名 (資料代込) 35,000 円 (消費税込)
B. メディア参加 (資料・音声 CD 送付) 36,000 円 (送料、消費税込)

C. 高等教育同人 (☆) 18,000 円 (消費税込)

※メディア参加とは会場に来られない方の参加形式で、開催後に当日配布資料及び音声 CD を送付します。

※なお、当日参加とともに、音声 CD をご希望の方には、特別割引いたしますのでお問い合わせ願います。

※参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。

☆高等教育計画経営研究所同人は KKJ の HP でご確認願います。

☆ご案内をパンフからメールにシフトしております。ご登録くださいませ。

キリトリ線(※参加申込みの折は必ずお送りください)

申込方法：参加申込書に所要事項を記入のうえ、FAX または E-mail にてご送付ください。

支払方法：銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。

みずほ銀行麹町支店 普通 1159880

三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767

三井住友銀行麹町支店 普通 7411658

郵便振替 00110-8-81660

口座名 <(株) 地域科学研究会 >

※ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます。

申 込 先：地域科学研究会・高等教育情報センター

東京都千代田区一番町 6-4ライオンズ第 2-106

Tel:03(3234)1231 Fax:03(3234)4993 〒102-0082

E-mail : kkj@chiikikagaku-k.co.jp

HP : http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/

研究会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 332

2016 年 月 日

高等教育の質保証シナリオの深化策

(□に✓印を) 当日参加 メディア参加

支払方法 郵便振替 当日払い 銀行振込

必要書類 請求書 見積書

勤務先 _____

所在地 〒 _____

連絡部課・担当者名 _____

メールアドレス _____

TEL _____ FAX _____

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目 (改訂があり次第HPへ公開)
13:00 } 13:50	<p>□ 大学設置認可・届出における準則改革と質保証 ～アフターケア調査の検証を踏まえて～</p> <p style="text-align: right;">濱名学院 濱名 篤</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 設置計画履行状況調査 (AC: アフターケア) とは 2. 平成27年度 AC 調査の概要 3. 平成27年度からのAC調査の見直し (強化) 4. 実地調査方法の強化 5. 留意事項の付し方と影響 6. 問われる申請校のモラル欠如 7. 内部質保証システムからみた AC <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
14:00 } 14:30	<p>□ [JUAA] 機関別認証評価と内部質保証 ～大学基準協会が求める内部質保証のあり方とその意義～</p> <p style="text-align: right;">大学基準協会 工藤 潤</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学基準協会の原点～向上基準としての大学基準 ～大学基準協会の理念と内部質保証～ 2. 機関別認証評価のあるべき方向 ～認証評価制度の課題から～ 3. 内部質保証の構築とその機能的有効性を高めるために ～第3期認証評価の基準から～ 4. 内部質保証システムの定着に向けて ～質の文化の形成の重要性～ <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
14:30 } 15:00	<p>□ [JIHEE] 認証評価の意義と成果 ～大学の改革・改善につながっているか～</p> <p style="text-align: right;">日本高等教育評価機構 伊藤 敏弘</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第2期の評価の特色と実施状況 2. 第3期の評価の方向性 3. ピアレビューによる評価と公的な質保証 <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
15:00 } 15:30	<p>□ 国立大学法人の自立性と外部評価の活用 ～学生、地域、教職員のエンパワメントをめざして～</p> <p style="text-align: right;">国立大学協会 山本 健慈</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 中期目標・計画をどうとらえるか <ol style="list-style-type: none"> (1) だれのための目標・計画か (2) どのように策定するか (3) 大学構成員で共有できているか (4) 社会にわかりやすく共有されものになっているか 2. 現代における(国立)大学の役割を改めて考える <ol style="list-style-type: none"> (1) 学生にとって (2) 社会にとって (3) 教職員にとって 3. 「評価」は、真の価値を表しているか <ol style="list-style-type: none"> (1) 評価制度への対応 (2) 経営・実践における「真の価値」の追求 <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
15:40 } 16:50	<p>□ [パネル討論] 大学教育の質保証向上と教学経営の責務</p> <p style="text-align: center;">司会 前田 早苗氏 パネリスト 濱名氏/工藤氏/伊藤氏/山本氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3つのポリシーは本当に大学の質保証の起点となり得るのか ・「内部質保証」をお題目にしないためにはどうすればよいのか ・ピアレビューでできること、できないこと ・大学の質を高めるために法人は何をすべきか